GRAND BACH
TOKYO GINZA

Salon Concert 2023 Vol.14

ヴァイオリン

松田理奈 サロン・コンサート

ホテルグランバッハ東京銀座では、2カ月ごとにサロン・コンサートを開催しております。
2023年7月は、ヴァイオリニストの松田理奈さんをお迎えします。

LINA MATSUDA

松田 理奈（ヴァイオリン）

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースにて研鑽を積み、2006年ドイツ・ニュルンベルク音楽大学に編入。2010年、同大学院を首席にて修了。

1999年に初ソロリサイタルを開催した後、2001年第10回日本モーツァルト音楽コンクールヴァイオリン部門第1位、同コンクール史最年少優勝。2002年にはトッパンホールにて「16才のイザイ弾き」というテーマでソロリサイタル開催。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位、2007年にはサラサーテ国際コンクールにてディプロマ入賞。2013年新日鉄住金音楽賞受賞。これまでに国内の主要オーケストラに加え、ハンガリー国立フィル、スーク室内オーケストラ、ヤナーチェク・フィルハーモニー室内管、ベトナム響など数々のオーケストラや著名指揮者と共演。2006年ビクターより『ドルチェ・リナ』をリリース。その後『カルメン』、清水和音とライブ収録した『ラヴェル・ライブ』、『イザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲集』をリリース。2018年にはブラームスとフランクのソナタを収録した5枚目のアルバムをリリースした。

オフィシャルホームページ　https://linamatsuda.com

RIN MARUYAMA

丸山 凛（ピアノ）

4歳よりピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室（仙川）入室、加藤明子氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）に特待生として入学。成績優秀者による卒業演奏会、スチューデントコンサート、ロビーコンサート等に出演。また、学内において定期的にパスカル・ドヴァイヨン、ミハイル・ヴォスクレセンスキー氏らの特別レッスンを受講している。

第43回霧島国際音楽祭に参加、エリソ・ヴィルサラーゼ氏に師事。現在、ピアノを竹内啓子、清水和音、本村久子の各氏に、室内楽を練木繁夫、徳永二男の各氏に師事。桐朋学園大学3年在学中。

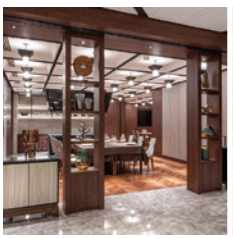
PROGRAM

モーツァルト：ヴァイオリンソナタ KV378
J.S. バッハ：ヴァイオリンソナタ第4番BWV1017
J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ第2番よりシャコンヌ
ヴィターリ：シャコンヌ

2023年 7月20日（木） 19：00〜

19：00 /アペリティフ、カクテルビュッフェ提供
（会場：「ヴァルト トゥール -森の扉-」）
19：30 /「サロン・コンサート」開演
（会場：「マグダレーナ」、約1時間を予定）

料　金：11,000円（税込）



ご予約・お問合せ（ご宿泊プランもございます）

ホテルグランバッハ東京銀座
東京都中央区銀座5丁目13番12号
Tel：03-5550-2222（担当：引地）
https://www.grandbach.co.jp/ginza/

・レストラン予約サイト、または電話にて承ります。
・東京メトロ銀座線・丸ノ内線「銀座駅」より徒歩4分
・東京メトロ日比谷線・都営地下鉄浅草線「東銀座駅」より徒歩1分
・当館所有の駐車場はございません。

Salon Concert Information

今後のサロン・コンサートは、下記の日程（第3木曜日）で開催いたします。

2023年　9月21日（木）　柴田 俊幸（フラウト・トラヴェルソ）
　　11月16日（木）　～開業2周年記念～ 川久保 賜紀　遠藤 真理　三浦 友理枝（ピアノ三重奏）
2024年　1月18日（木）　吉川 久子（フルート）

様々な楽器で、J.S. バッハを始めとし たバリエーション豊かなプログラムをお届けします。どうぞ お楽しみに。

柴田 俊幸

柴田 俊幸（フラウト・トラヴェルソ）　TOSHIYUKI SHIBATA

香川県立高松高校卒業。大阪大学外国語学部中退し渡米。ニューヨーク州立大学音楽学部卒業、シドニー大学大学院音楽学部研究生を経て、アントワープ王立音楽院修士課程、ゲント王立音楽院上級修士課程を修了。2017年、「たかまつ国際古楽祭」を旗揚げ。芸術監督に就任。

2021年、一橋大学大学院言語社会研究科 小岩信治研究室より「四十雀賞」を受賞。「古楽実験工房」にて指揮活動を開始。2022年CD「J.S.バッハ：フルート・ソナタ集」をリリース。レコード芸術特選盤に選出。鍵盤楽器奏者アンソニー・ロマニウクと「東京・春・音楽祭」「テューリンゲン・バッハ週間」に出演。『音楽の友』『パイパーズ』『THE FLUTE』Webマガジン『ONTOMO』『ぶらあぼ Online』などに寄稿。

川久保 賜紀（ヴァイオリン）　TAMAKI KAWAKUBO

2001年サラサーテ国際ヴァイオリン･コンクール優勝、2002年チャイコフスキー国際音楽 コンクール･ヴァイオリン部門最高位受賞以来、クラシックから現代まで、幅広いレパート リーを手がけ、国内外でリーディングソリストとして活躍を続けている。

若くして、主要な北米オーケストラと共演し、豊富なステージ経験を積む。日本では1997年、チョン・ミョンフン指揮アジア・フィルのソリストとしてデビュー。以後、国内外様々なオーケス トラと共演を重ね、高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得ている。近年はコンサート・プロデューサーとしての才能も発揮。国内主要オーケストラと共演するほか、小菅優とのソロ＆室内 楽プロジェクト、遠藤真理と三浦友理枝とのトリオでの活動も行い、幅広く展開している。

～開業2周年記念～

川久保 賜紀　遠藤 真理　三浦 友理枝 トリオ

遠藤 真理（チェロ）　MARI ENDO

第72回日本音楽コンクール第1位、2006年「プラハの春」国際コンクール第3位（1位なし）、2008年エンリコ・マイナルディ国際コンクール第2位。2009年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。大阪フィル、読売日響、都響など国内主要オーケストラに招かれ、故ゲルハルト・ボッセ、山田和樹など著名指揮者と、またウィーン室内管、プラハ響らと共演するなど、国内外で高い評価を得る。2017年4月より読売日本交響楽団のソロ・チェロ奏者にも就任。

2019年12月に川久保賜紀（Vn）、三浦友理枝（Pf）と「ショスタコーヴィッチ：ピアノ三重奏曲第1番、第2番」「ピアノ三重奏 坂本龍一曲集」が同時発売され、トリオCDアルバムも3枚リリース。NHK-FMクラシック音楽番組「きらクラ！」（全国放送）のパーソナリティを8年間務めるなどテレビ、ラジオでも幅広く活躍。

三浦 友理枝（ピアノ）　YURIE MIURA

2005年英国王立音楽院大学課程を首席で卒業。07年同音楽院・修士課程を首席で修了。95年「第3回ゲッティンゲン国際ショパンコンクール」第1位受賞を機にドイツなどでコンサート活動を開始。2001年「第47回マリア・カナルス国際音楽コンクール」ピアノ部門第1位。2006年「第15回リーズ国際ピアノコンクール」にて特別賞。国内外の著名な交響楽団と共演。

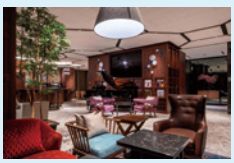
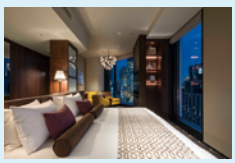
また、2009年川久保賜紀（ヴァイオリン）、遠藤真理（チェロ）とピアノ・トリオを、2015年にはソリスト達で構成される木管アンサンブル「東京六人組」を結成するなど積極的な活動を展開している。エイベックス・クラシックスより6枚のソロアルバムをリリース。第26回新日鉄住金音楽賞＜フレッシュアーティスト賞＞受賞。

吉川久子

吉川 久子（フルート）　HISAKO YOSHIKAWA

様々な楽曲を優雅に奏で、彼女の音色は詩的な響きと評価されている。日本コロムビアよりデビューし、数多くのCD作品を発表。チェコフィルハーモニー八重奏団やザグレブ四重奏団、ハンガリーのヨージェフ・ウトバッシュ（ギター）との共演など世界のアーティストとの共演や海外公演を行っている。

2014年より3年間、世界初企画としてJR鎌倉駅の発車メロディーとして童謡「鎌倉」のフルート演奏が採用。話題を集めた。2016年には「櫻」というCDが日本航空国際線全機で紹介された。2017年、セルビア共和国にてフルートコンサートツアーを行う。リジンスキー高校とノヴィ・サド大学で講演と演奏を、シュミッツ文化センターでナターシャ・ミトロヴィッチ氏と共演。2018年、「セルビアの思い出」アルバムを紹介のため再訪。新聞、テレビ、ラジオに出演。大瀧詠一氏の「夢で逢えたら」の演奏楽曲をソニーのアルバムに提供した。2017年にスタートした「吉川久子愛のフルートコンサート ～未来の子供たちへのオマージュ～」と題した47都道府県を回るコンサートは、三重県よりスタート。2022年、鎌倉ペンクラブの歌として「鎌倉四季」尾崎左永子氏の首に旋律をつけ発表された。また、エッセイの執筆や大学での講義も行っている。日本ペンクラブ、鎌倉ペンクラブに所属。本年、47都道府県子守歌を配信している日本を代表するフルート奏者。

ホテルグランバッハ東京銀座は、2021年11月、東京の中心地・銀座にありながら、喧騒を忘れる狩野派ゆかりの地に誕生しました。J.S. バッハの心を満たす音楽と、当ホテルならではのウェルネスキュイジーヌで、お客様をおもてなしいたします。
静謐な環境でゆったりと心身が癒されるひと時をお過ごしください。

GRAND BACH
TOKYO GINZA

ご宿泊情報はこちら